

各地区サロン予定

富岡町社協では、町民の皆さんのがんの憩いの場・交流の場として、各地区仮設住宅集会所を利用し、サロンを定期的に開催しています。健康体操や物作りなど楽しい企画をご用意しておりますので、皆さんお気軽にご参加下さい。

各サロンの予定	主な内容	各サロンの予定	主な内容
三春地区【各仮設月に1~2回(午前)】	健康体操、物作り、3B体操 他	郡山市緑ヶ丘【毎週火曜日(午前)】	健康相談、お茶会 他
大玉村安達太良【毎週火曜日(午前)】	レクリエーション、お茶会、ゲーム 他	いわき市好間【毎週木曜日(午後)】	物作り、ゲーム、お茶会 他
郡山市富田【毎週月曜日(午前)】	健康教室、物作り、3B体操 他	いわき市下高久【毎週金曜日(午前)】	物作り、ゲーム、お茶会 他
郡山市南一丁目【毎週金曜日(午前)】	健康教室、カレンダー作り、ゲーム 他	いわき市泉玉露【毎週月曜日(午前)】	ほっこりカフェ開催時参加(懇親会、ゲーム、健康体操 他)

*都合により、日程等変更になる場合がありますのでご了承下さい。

お問い合わせ 郡山市・大玉村・三春町に避難されている方 024-935-3345 いわき地区に避難されている方 0246-38-3580

新任職員(生活支援相談員) 紹介



2月より生活支援相談員となりお世話になります白川幸子です。富岡町が大好きです。町民の皆様のお役に立てる様に頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ

新年度(2015年4月)から、これまで富岡町社会福祉協議会の事業として実施してきた「おだがいさま工房」事業と「語り人」事業は、それぞれ独立することになりました。

活動の中身は変わらず、富岡町民が富岡町への思いを込めて活動するものですから、これからも皆様のご参加と暖かい応援をよろしくお願いします。

編集後記

各地区的復興公営住宅も一部が完成し入居が始まりました。また、富岡町工業団地内に建設される大規模太陽光発電所も、着工に向けて安全祈願が行なわれました。復興に向けてゆっくりですが一步ずつ前に進んでいます。まだまだ復興への道のりは長いですが頑張りましょう！(H.S)

社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅)
おだがいさまセンター内

TEL 024-935-3332 FAX 024-935-3334

富岡町 社会福祉協議会 職員募集のお知らせ

当協議会では、下記のとおり職員を募集いたしますので、希望される方は下記までお申し込み下さい。

- 募集職種 介護支援専門員兼生活支援相談員
- 雇用形態 常勤(正規職員)※試用期間6ヶ月後、正規採用予定
- 勤務時間 8時30分～17時15分(休憩60分)
- 勤務地 郡山市富田町応急仮設住宅内
高齢者等サポート拠点
- 年齢 昭和45年4月2日以降に生まれた方
※学歴は問いません
- 性別 不問
- 資格 介護支援専門員(必須)
- 募集人員 1名
- 賃金 当協議会給与規程による
- 選考方法 書類選考・面接
※面接日程等の詳細については、応募後にご連絡いたします。
- 加入保険 健康保険・厚生年金・雇用保険
- 申込方法 履歴書(顔写真貼付)・資格証明書(写)を
下記まで郵送または持参して下さい。
※平成27年3月16日必着

申込先

〒963-8041 福島県郡山市富田町字若宮前32
富岡町社会福祉協議会 総務係 佐藤・宍倉まで
TEL:024-935-3345 FAX:024-935-3346

えみ 富岡町 社協だより 笑～る

114号

2015年2月16日発行

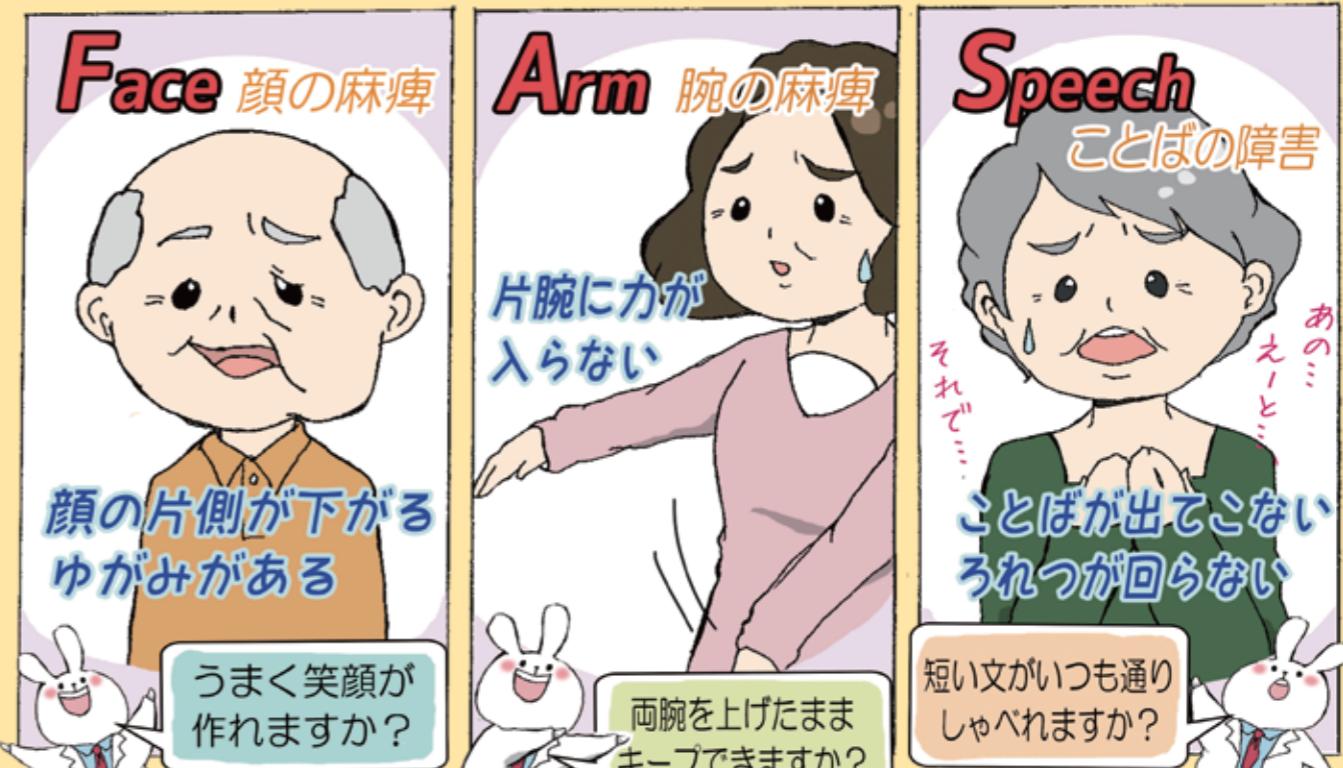
発行

社会福祉法人
富岡町社会福祉協議会

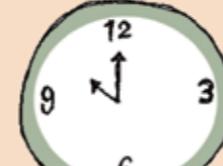
FAST注意の呼びかけ

寒さの厳しい季節は、脳卒中が増えてくる時期です。「FAST」とは、脳卒中で起こる典型的な3つの症状の頭文字と、発症時刻「T=Time」を組み合わせた言葉です。

脳卒中かな？救急車は大げさ？と思ったら以下のことをチェックしてみましょう！



Time 発症時刻



10時です!!



1つでも症状が出ていれば
脳卒中の可能性大！



症状に気づいたら
発症時刻を確認して
すぐに119番を!!

んだしきライン

百笑長屋

1月16日(金)三春町の沢石応急仮設に、宮城県の柴田町を中心に仙南地域で芸能ボランティア活動をしている「百笑長屋」の皆さんのが笑いを届けに来てくれました。



お茶うけ隊 すいとん作り

1月30日(金)いわき市下高久仮設住宅にてお茶うけ隊が開催されました。今回のメニューは『すいとん』で、皆さん楽しそうに調理していました。寒い日にあたたかい手作りすいとんを食べ、ホッコリした様子でした。



味の素料理教室 勿来第一中学校と交流

2月1日(日)いわき市泉玉露応急仮設にて、味の素料理教室が開催されました。今回はいわき市立勿来第一中学校の生徒さんがパナソニックの教育支援プログラムの「KWN(キッド・ウィットネス・ニュース)」へのビデオ作品制作活動として、泉玉露仮設の皆さんと一緒に料理を作り交流をしました。

メニュー

- あんこうのリゾット
- 高野豆腐の肉巻き巻き～
- 小松菜ともやしのレンジナムル
- 福島のりんごを使った焼きりんご

メニューは生徒の皆さんのお望めで、いわき市でよく食べられている「あんこう」や「福島のりんご」といった地元の食材を使ったメニューでした。



三春(熊耳)サロン フラワーアレンジメント

1月20日(火)三春町熊耳応急仮設住宅集会所において、日本赤十字社によるお茶会とフラワーアレンジメントが行われました。

日赤ボランティアの皆様にお抹茶を点てていただき、午後からはフラワーアレンジメント教室でテーブルフラワーを作成し、楽しいひとときを過ごしました。



おだがいさま工房便り～おだがいさま工房作品紹介～

おだがいさま工房(IWAKI)「さをり織りを中心とした作品」



おだがいさま工房(郡山)「草木染めを中心とした作品」



書道ワークショップ

2月2日(月)おだがいさまセンターにおいて、「旅する書道家」千葉清藍さんを講師にお迎えし、書道のワークショップが開催されました。

参加者は、町民とKFBの猪俣理恵アナウンサーの13名。おだがいさまセンターでの開催は今回で3回目となります、中には3回連続で参加された方もいました。

このワークショップでは、お手本を模倣するのではなく、自分の心を自分の字で表現することが目的。参加者の皆さんは、和紙に自分の言葉を書き、色紙で飾りを付け、額に入れて完成させました。

千葉清藍さんは「皆さん思い思いの文字を、本当に素直に自由に書いていました。これからもこれをきっかけに書道を身近なものとして楽しんで欲しいです。」と語っていました。



福島県教育旅行再生事業

震災学習としての語り人勉強会

語り人の研修のため、1月27(火)～29(木)に長崎を訪れました。被爆体験の語り部の先進地として活動されている現地の語り部さんに、お話を交えながら実際にコースを案内して頂きました。壮絶な体験を語るまでは、かなりの時間と覚悟が必要だったことが伺えました。普段は修学旅行の児童・生徒を案内しているだけあって、誰にでも分かりやすく、なおかつ真実を伝える姿は、参加者一同大変勉強になりました。被爆体験者の高齢化に伴い、継承の難しさが長崎の実情だそうです。

雲仙市では、今なお水蒸気の上がる普賢岳の麓に、生活を立て直した人々の暮らしがありました。こちらでも、当時を伝える語り部さんが現地を案内して下さいました。

富岡町3・11を語る会 仲山弘子



カラオケ愛好会交流会

1月25日(日)富田仮設のカラオケ愛好会の皆さんと、郡山市富田町のカラオケ愛好会「あすなろ会」の皆さんとが交流会を行い、お互いに楽しい時間を過ごしました。



あすなろ会の皆さんありがとうございました!